

戊辰150年デジタルスタンプラリー「義の戦跡 福島・京都・長岡・函館」スポット一覧(全26箇所)

No.	スポット名称	エリア	住所	概要
1	駒ヶ嶺城	「同盟諸藩」戦いの舞台 ～福島県浜通りエリア～	相馬郡新地町駒ヶ嶺字館	戊辰戦争で、駒ヶ嶺城は浜通り地方最後の戦場となった。
2	中村城		相馬市中村北町101	奥羽越列藩同盟に加わって新政府軍と戦った相馬中村藩の藩庁であった中村城の跡。新政府軍の攻撃を受けて陥落した後は新政府軍の拠点となった。現在は「馬陵公園」として、大手門・石垣・土塁・堀が現存している。県指定史跡。
3	磐城平城		いわき市平旧城跡28	奥羽越列藩同盟に加わって新政府軍と戦った磐城平藩の藩庁であった磐城平城の跡。磐城平城攻防戦の舞台となった。現在は「丹後沢公園」として、石垣・土塁・堀が現存している。市指定史跡。
4	良善寺		いわき市平字古鍛冶町107	老中として幕政を差配するも坂下門外の変で負傷後、失脚した磐城平藩主・安藤信正の墓所がある。また、良善寺は戊辰戦争の戦場となり、山門には銃弾の跡が確認できる。
5	湯長谷藩館		いわき市常磐下湯長谷町家中跡25	奥羽越列藩同盟に加わって新政府軍と戦った湯長谷藩の藩庁であった湯長谷城の跡。碑が残っている。
6	福島城	「東北戦争」始まりの地 ～福島県中通りエリア～	福島市杉妻町2-16	福島藩の藩庁であった福島城の跡。維新後は陸軍鎮台分営が設置され、現在は福島県庁となっている。
7	福島稲荷神社		福島市宮町1-29	奥羽越列藩同盟が結ばれる契機のひとつとなった密書を記した新政府軍の世良修蔵の供養碑がある。
8	聖徳太子堂		福島市土湯温泉町内	慶応4年(1868)8月2日、戊辰戦争の折りに、会津軍はこの村を撤退するとき、西軍の拠点になることを恐れて、土湯の全村に火を放ち、この道を撤退。現在は温泉街。
9	二本松城		二本松市郭内3	「二本松少年隊」と呼ばれる少年兵が動員されたことで知られる二本松の戦いの舞台となった。天守台や石垣が現存し、日本100名城のひとつにも選ばれている。国指定史跡。
10	白河小峰城		白河市郭内1	戊辰戦争において白河口の戦いと呼ばれる激しい攻防の舞台となった。土塁や石垣などが現存しており、本丸跡には三重櫓が復元され、日本100名城のひとつにも選ばれている。国指定史跡。
11	棚倉城	「東北戦争」終焉の地 ～福島県会津エリア～	棚倉町棚倉城跡26	奥羽越列藩同盟に加わって新政府軍と戦った棚倉藩の藩庁であった棚倉城の跡。戊辰戦争においては板垣退助率いる新政府軍の攻撃を受け落城した。現在は「亀ヶ城公園」として、本丸の堀・土塁、石垣、移築門が現存している。城跡内に県天然記念物の大ケヤキがある。
12	母成峠古戦場		猪苗代町母成峠	新選組の土方歳三ら旧幕府軍が新政府軍を迎え撃った母成峠の戦いの舞台となった古戦場。
13	鶴ヶ城		会津若松市追手町1-1	会津戦争において会津藩が籠城した会津若松城。日本100名城のひとつにも選ばれている。国指定史跡。
14	白虎隊記念館		会津若松市一箕町大字八幡字弁天下33	集団自決という悲劇で知られる白虎隊の記念館。記念館横から、白虎隊が最期を迎えた飯盛山に登ることができる。
15	会津武家屋敷		会津若松市東山町石山院内1	会津武家屋敷は会津藩家老西郷頼母邸を中心に重要文化財の旧中畑屋や会津歴史資料館などが陣を連ねる総合ミュージアムパーク。
16	会津藩校日新館	会津若松市河東町南高野字高塚山10	会津藩士の子弟が通った「竹の掟」で知られる会津藩校・日新館を再現した施設。	
17	法界寺	会津坂下町字光明寺東甲3944	女性ながら薙刀(なぎなた)を持って戦った中野竹子の首級が葬られている。	
18	長福寺	喜多方市岩月町大都前田252	戊辰戦争では勇猛な戦いぶりでも知られるが、西南戦争で戦死した「鬼官兵衛」こと佐川官兵衛とその妻の墓がある。	
19	只見町河井継之助記念館	只見町塩沢字上の台350-5	幕末長岡藩を差配した河井継之助が長岡城落城後、会津藩に向け逃れる途中、戦傷のため最期を迎えた只見町にある記念館。	
20	大内宿	南会津郡下郷町大内地内	慶応戊辰年9月1日から数日間、東西両軍の進退攻防戦が行われた宿場町。刀傷の残る家屋も現存する。	
21	二条城	「戊辰戦争」勃発の舞台 ～京都エリア～	京都市中京区二条通堀川西入二条城町541	15代将軍・徳川慶喜の宿所として大政奉還の詰問が行われたことで知られる。二の丸御殿は国宝に指定され、世界遺産「古都京都の文化財」を構成する資産のひとつでもある。
22	城南宮		京都市伏見区中島鳥羽離宮町7	文久3年(1863)には孝明天皇の攘夷祈願の行幸があったほか、鳥羽・伏見の戦いの主戦場となったことでも知られる神社。
23	長岡市河井継之助記念館	「北越戦争」最大の激戦地 ～長岡エリア～	長岡市長町1丁目甲1675-1	幕末に長岡藩家老を勤め、新政府軍と激闘を繰り広げた「旧幕府軍の英雄」河井継之助に関する資料館。
24	北越戊辰戦争伝承館		長岡市大黒町39番地2	この資料館の一方で、同盟軍(会津藩・長岡藩等)と新政府軍の激戦が繰り広げられた。館内には、当時の貴重な文物が展示されている。
25	五稜郭公園	「戊辰戦争」最期の舞台 ～函館エリア～	函館市五稜郭町44	戊辰戦争の最後の戦場。旧幕府軍・海軍副総裁の榎本武揚らが立てこもり官軍に抵抗するも、後に降伏。戊辰戦争の最後の舞台となる。
26	土方歳三最期の地碑		函館市若松町33	土方が銃弾に倒れたといわれる場所のうちの一つ、一本木関門跡に建てられている。